

研究課題番号	5-2203
研究課題名	タイヤ摩耗粉塵を含む非排気由来の粒子排出実態に関する研究
研究実施期間	令和4年度～令和6年度
研究機関名	一般財団法人日本自動車研究所
研究代表者名	伊藤 晃佳

## 1. 委員の指摘及び提言概要

タイヤ摩耗粉塵を含む非排気由来の粒子の実態解明のため、実車試験や現場観測を実施して緻密に取り組んだ研究である。利用を前提にしていた路上タイヤ試験車での想定外の状況にもうまく対応しており、順調に進捗している。タイヤ摩耗粉塵の量と質に影響する因子は非常に多様で現状では情報が不足している。また、検討すべきパラメーターは非常に多く、そのすべてを尽くすことは不可能に近いと思うが、様々な状況を取り入れて検討したこれまでの成果は評価できる。更に、何が重要な影響因子なのか、その特定と定量化について考察を深めてほしい。また、微細な粉塵による人や環境への影響に関して、大気や水域への移行についても定量的な解析を行っていただきたい。

## 2. 採点結果

評価ランク：A